

解熱鎮痛薬

コルゲンコーワAA

コルゲンコーワAAは、解熱鎮痛成分アセトアミノフェンを配合し、発熱や頭痛を抑えます。

- 胃にやさしく、1回1錠で効きます。 ●ノンカフェインで就寝前の服用にも適しています。
- 眠くなる成分や習慣性のある成分(鎮静催眠成分)は含まれていません。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

① 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

② 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬

③ 服用前後は飲酒しないでください

④ 長期連用しないでください



相談すること

① 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5) 次の診断を受けた人。 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

② 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック(アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群(スティーブンス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

③5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能・効果

●悪寒・発熱時の解熱 ●頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛

用法・用量

下記の量をなるべく空腹時をさけて水又は温湯で服用してください。

服用間隔は4時間以上おいてください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	1錠 ○	3回を限度とする
15歳未満の小児	✖服用しないこと	

<用法・用量に関する注意>

①用法・用量を厳守してください。②錠剤の取り出し方:右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



成分・分量(1錠中)

アセトアミノフェン 300mg [添加物]ヒドロキシプロピルセルロース、セルロース、ケイ酸Ca、ステアリン酸Mg

保管及び取扱い上の注意

①高温を避け、直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。②小児の手の届かない所に保管してください。③他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)④PTPのアルミ箔が破れたり、中身の錠剤が破損しないように、保管及び携帯に注意してください。⑤使用期限(外箱に記載)をすぎた製品は服用しないでください。

本製品に関するお問い合わせ

お買い求めのお店又は下記へお願いします。

興和株式会社 医薬事業部 お客様相談センター

TEL03-3279-7755 FAX 03-3279-7566
受付時間:月~金(祝日を除く)9:00~17:00

●興和製品サイト <https://hc.kowa.co.jp/otc>



発売元 興和株式会社 〒103-8433 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14
製造販売元 中外医薬生産株式会社 〒518-0131 三重県伊賀市ゆめが丘7-5-5